

して-衣生活(之)誕生を中心とした衣類の贈答

郡山女大家政。門馬寿子 小野木チサノ 外6名

目的 家庭経営の変動を衣生活においてとらえる一部門として、誕生祝いを中心とした行事により、地域社会との関係における儀礼の変遷をみる。

方法 S47年12月～S48年1月に行ったアンケート調査の結果と、福島県郡山市湖南町福良、三代地区、0家。月形地区、F家の明治、大正、昭和における家族の産立祝受納帳を中心とした資料と、残存衣類をも合せて調査した。さらに面接聴取りの結果を用いて説明を試みた。

結果 (1)概要として、祝いに関する行事、贈答品目等について、各年代において地区別には大差はなかったが、年代による変遷はみられた。

(2)事例による記録からはその規模、頻度、多寡等において若干の階層性がみられた。

(3)さらに衣に関する贈答の多い順位は、嫁の実家を第1に、近親者がこれにつき、その他近隣、遠縁、友人等の順に少ないようである。などの点でこの地区の生活史の一断面をみることができた。